



国際ロータリー 第2780地区 第9グループ
湯河原ロータリークラブ 週報



2022年7月22日(金) 第2882回例会 形式:対面 天候:晴れ
合唱:奉仕の理想

会長 青木 義美 幹事 室伏 学

事務所:神奈川県足柄下郡湯河原町宮上 566 湯河原温泉観光協会

TEL 0465(64)1234 FAX 0465(63)1716 例会場:ニューウェルシティ湯河原 例会日:毎週金曜日 12:30~13:30

会長挨拶

青木 義美

今日はアシスタントガバナーの柴崎正三様を公式訪問でお迎えさせて頂いております。ヒューマンズネットというIT関係の会社を経営されておられます。人間関係をネットでつなげるという、まさにロータリーそのもののような会社ですね。来月のガバナー公式訪問共々宜しくお願い致します。

今日は米山奨学生の事でお話しさせて頂きます。

つい先日、昨年度の奨学生ミンフィ君の卒業と就職祝いを、関係者と共に我が家で開催させて頂きました。ミンフィは現在、前橋にあるホンダの関係部品を作る会社へ勤務されておりますが、ヒョウは降る、暑い、そして冬は寒いと厳しい環境のようです。奨学金の話になりましたが我々メンバーの葉さんも申請したことがあるようです。奨学金制度としてこのロータリーの米山制度はとても条件がいいようです。葉さんはロータリーの前に他の奨学金が決定してしまい、残念にもこちらは諦めたようですが、ミンフィはロータリーの米山制度をととても喜んでおりました。月額10万円もさることながら、月1回の例会参加が彼にとってとても有意義であったようです。もちろん他の奨学金制度で現金が振り込まれるだけの方が面倒でなくていいという方もいるのでしょうか、彼はこの湯河原クラブとの接点がなければ湯河原駅すら覚えなかったと言っておりました。ちなみに今年度の奨学生は34名で、中国の30%含めアジア系がほとんどです。ミンフィは母国ベトナムに素敵なガールフレンドがいるようですが、彼に伝えた事は是非日本に残って日本の為に働いて下さいとお願いしておきました。

ちなみに奨学生でロータリアンになられた方は多いのでしょうか？ガバナー補佐にお伺いしたいところです。

幹事報告

ガバナーより

1.新会員の集い開催のご案内

<開催日程> 9月27日(火)18時~20時30分
<基調講演> 「ICTを学んで知り、ロータリーライフを楽しみましょう！」~まだまだ知らないGoogleの世界~
<開催場所> 藤沢ミナパーク多目的ホール
<参加費> 5,000円(当日徴収いたします。)
<対象者> 2020年7月以降入会の会員
<お申込み方法について>
クラブ単位でまとめてメールにてお申し込み下さい。

連絡事項 なし

出席報告

会員	23名	出席率	77.27%
欠席	6名	前回の修正出席率	86.36%
(免除者)	1名	前々回の修正出席率	85.71%
ゲスト	0名	事前メイクアップ	0名
ビジター	1名		

ビジター

第9グループガバナー補佐 柴崎正三君(小田原北RC)

スマイルBox

会員誕生日 石川 博君(7/22)

第9グループガバナー補佐 柴崎正三君(小田原北RC)

公式訪問2週間前でおじゃま致しました。本日はどうぞ宜しくお願い致します

青木義美君・室伏学君・伊藤伸之君

柴崎ガバナー補佐、本日はご指導宜しくお願い致します。

西山敦君

五所神社みこしが3年ぶりに町内を渡御致します。皆様どうぞ外に出てお迎えしお参りしてください。



こんにちは。本日は貴重なお時間を頂戴し、ありがとうございます。ガバナー補佐訪問ということで、ジェニファー E. ジョーンズRI会長のご紹介、RI 会長テーマ、RI 年次目標、引き続き第 2780 地区佐藤祐一郎ガバナーのご紹介、地区の活動指針についてお話ししてまいりたいと思

ます。

では、ジェニファー E. ジョーンズRI会長についてご紹介してまいりたいと思います。

ジョーンズ会長の所属クラブはカナダのウィンザーローズランドロータリークラブです。ウィンザーにあるメディアストリートプロダクションという会社の創業者兼社長でいらっしゃいます。現ロータリー財団管理委員であるジョーンズ会長は、1997年にロータリーに入会し、RI副会長、理事、委員会委員長、モデレーター、地区ガバナー、ロータリー強化諮問グループ委員長等を歴任されました。現在は、ポリオ根絶活動のために「End Polio Now:歴史をつくるカウントダウンキャンペーン委員会」の共同委員長を務めていらっしゃいます。

そのジョーンズ会長が今年度会長テーマにあげられたのが「イマジンロータリー」です。イマジンとは、英語で、「想像する。」という意味です。「想像してください。私たちがベストを尽くせる世界を。」とジョーンズ会長はおっしゃっていました。

また、会員の積極的な参加を促すために、ロータリーには「適応と変革」が必要だと講演の中でおっしゃっています。

引き続き、ジョーンズ会長のビジョンと目標についてご説明します。女性初の会長に指名されるにあたり、ジョーンズ氏は、「①世界的に認められたコミュニケーターとして、社会的チャンネルを通じてロータリーファミリーと直接対話できる機会を設け、ポリオ根絶・環境保全・ローターアクトの地位向上・ロータリーの成長、といった最も差し迫った問題についての認識を高めていく」、「②多様性、公平さ、インクルージョンを最優先とし、まずリーダー陣がこれを実践し、メンバー構成に反映させていく必要がある。女性会員、40歳未満の会員を増やすというどちらの目標でも2桁の成長を目指し、決してロータリーファミリー全体を見失わないようにしたい」、「③DEIサミットを開催し、会員全体のバランスを保つリーダーシップの機会を作り出

すことで、ロータリーの成長を加速させる」とおっしゃっています。

次に、RIビジョン声明と年次目標です。「私たちは、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むために、人々が手を取り合って行動する世界を目指しています。」というのがRIビジョン声明であり、その実現に向けた具体的な行動・目標が4つの優先事項、①より大きなインパクトをもたらす、②参加者の基盤を広げる、③参加者の積極的なかわりを促す、④適応力を高める、となっています。

それでは、ここからは、第2780地区佐藤祐一郎ガバナーのご紹介をしてまいりたいと思います。佐藤ガバナーは、津久井中央ロータリークラブに所属されていて、ゴルフ場経営に携わっておられ、新相模株式会社の相談役でいらっしゃいます。ロータリー歴に関しましてですが、1993年に津久井中央RCに入会されています。2008年にクラブ会長、その後、ガバナー補佐、地区会員増強・維持委員会委員長、地区公共イメージ委員会委員長等、数多くの役職を歴任され、2020年にガバナーノミニー地区戦略計画委員会副委員長、2021年にガバナーエレクトになられていらっしゃいます。

つづいて第2780地区の活動指針です。会長テーマ「イマジンロータリー」の実現のために、「ひとり一人、あらゆる全ての会員が役割を持ち、楽しんで積極的に参加できるクラブの結集でこそ実現に近づきます。ロータリーはクラブが原点です。そしてひとり一人の会員が大切です。もっと学び、それぞれの能力を活かし、クラブの力を合わせてイメージした世界の実現を目指しましょう。」という指針となっています。

その具体的な活動指針が、「取り戻そう!」、「記憶に残る年にしよう!」となっております。「取り戻そう!」については、「数字に表れることもだが、ロータリーにかかわるものとしての、Principleを忘れていたら残念。ひとり一人、各クラブが取り戻して欲しかった。そしてクラブにとって記憶に残る、印象的な年度になって欲しかった。」という思いがあるそうです。「記憶に残る年にしよう!」については、「ロータリーの基本は、クラブ・会員ひとり一人です。クラブの自主性や自律性は守られ、最重視されています。だからこそクラブはロータリーの目的に向かって、独自性を発揮し、特徴ある生き生きとしたクラブになるべきです。クラブで考え、ひとつ今までにない記憶に残る成果を上げよう。」とおっしゃっています。

以上でジョーンズRI会長、RI会長テーマ、第2780地区佐藤ガバナー、地区活動方針のご説明を終わらせていただきます。ご清聴、ありがとうございました。

(編集 7月会報担当:吉村行正/クラブ会報委員会)